

# 水の文化 雨に寄り添う傘



水の文化 June 2015 No.

# 50



## ミツカン 水の文化センター

表紙：子ども、特に男の子は雨が降っていても外に行きたがる。そして、いつもとは違う風景を心の底から楽しんでいる。雨を鬱陶しいなんて思うのは、きっと大人だけなのだ（撮影・鈴木拓也）

裏表紙上：マルト藤沢商店の藤沢健一さんが切り抜き加工をした和傘。赤く見える花模様は、平紙上で模様を切り抜き、模様より一回り大きく切った当て紙（赤）を裏から貼っている（撮影・川本聖哉）

裏表紙下：『三めくりの夕立』夕立に遭い、慌てて三田（みめぐり）神社（東京都墨田区）に駆け込む人々を描いている。右端の女性は番傘を持ち、蛇の目傘を抱えている。真ん中の男女が持つ青い傘は、夕立によって一部が破けているため日傘と思われる。歌川国貞画／19世紀中ごろ（岐阜市歴史博物館蔵）

